



地震を想定した避難訓練を実施しました

10月26日(金)に地震を想定した避難訓練を実施しました。最近では平成23年、令和3年、4年と3回にわたり、本県は大きな地震に見舞われています。地震発生は予想することが難しいといわれ、いつ、どこで、どのタイミングで発生するか分かりません。昔から怖いものの代表として一番に挙げられてきました。発生したら自分の五感をフルに使って現場の状況を把握し、冷静に避難すべき場所を判断し、急いで避難することが大切です。その時やっではいけないのが、おかしも (おさない、かけない、しゃべらない、もどらない) です。

いざという時に、本日の学習を活かして、自分そして大切な人の命が、守られることを願っております。



1年生で和楽器講習会を開催しました

10月31日(火)に後藤札子先生他2名の講師を招き、日本の伝統的な楽器である箏と三味線を実際に触れて演奏する『和楽器講習会』を開催しました。日常生活では西洋楽器が多く使用され伝統的な和楽器に触れる機会が少ない中で、今回の講習会は日本独自の伝統音楽を体験する大変良い機会となりました。はじめに、それぞれの楽器の由来や特徴などについて説明があり、次に演奏の仕方について学び、最後に1年生34名が心を一つに「さくら さくら」等を演奏しました。和楽器の心地よい響きが会場いっぱいになりました。



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

ボランティア委員会の皆さんの呼びかけで、赤い羽根共同募金を実施しました。共同募金は昭和22年に市民主体の民間運動として始まり、今年で77回目を迎えます。創設当時は、戦災復興のために役立てられましたが、現在では社会福祉法で定められた「地域福祉の推進」を目的に運動が展開されています。福島県内で寄せられた赤い羽根共同募金は、福島県内で行われる様々な福祉活動に役立てられます。災害が起きたときには災害ボランティアセンターの設置や運営、被災者の支援などにも使われています。



生徒代表から集まった募金をお渡ししました

本校では、13,134円の募金があり、10月24日に郡山市社会福祉協議会常勤副会長柳沼英行様が来校され際、生徒代表のボランティア委員会委員長吉田陽翔さん(2年)と同書記伊藤奏音(2年)さんからお渡ししました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。